

平成 26 年 新年記念講演会・新年賀詞交歓会 報告

平成 26 年 2 月 26 日

TSA 事務局 井戸川 隆一

去る 2 月 20 日 TSA は仙台市青葉区のパレスへいあんにて平成 26 年新年賀詞交歓会を開催し、会員・賛助会員ら約 90 名が出席しました。



新年記念講演会の模様

交歓会に先立ち 小野瀬順一 東北工業大学名誉教授による「耐震診断をめぐるいくつかの問題」というテーマにて記念公演を頂きました。

続く交歓会では挨拶に立った梶原紀久夫会長は「巳年の昨年は蛇が脱皮するように一般社団法人に衣替えした。午年の今年は会員の増強によって協会が“うま”くいくように取り組みたい。復興に関しても会員がそれぞれの地で頑張っている中、皆さんには更なるご協力をお願いしたい。」と話しました。

来賓の仲江肇東北地方整備局営繕部長、奥山隆明宮城県土木部技術副参事兼技術補佐、森本修仙台市住環境部長に祝辞を頂いた後、鈴谷二郎東北工業大学名誉教授の乾杯で祝宴に入りました。

本年は事業委員会の新たな企画で尺八と箏による「春の海」の演奏に始まり、中座では新年かくし芸大会と称して会員による大学野球の思い出話や、マジックショーにて和やかな雰囲気の中に幕を下ろしました。



新年賀詞交歓会「春の海」演奏



新年賀詞交歓会「新年かくし芸大会」